



業界展望

マルエ

戦後、實に洋服仕立業を営み、
福小路に「モーター付ミン」による
多量生産、能率仕上げを助行して
これに併せ、三年前銀座通り中央に
また、生地の専門と任しての店を
構え現在株式組織として経営し
てゐる。この店は市内外の生
地の専門で、色あざやかな生地の
生地店でない品を取扱つて客

衣料の部品

「セーター」が衣料品としては小
さい品を取扱つてゐるため、店も
日浅いわりには市内の商店ではま
た、酒女備を飾る店がどうも
たゞ、商売は人並みに進んで
ないから、素直なところがあ
り、この店の強みは、縫製
点々の中、高級品だけを地味な
やり方をしているが、百合の
なら、一応誰の前でも勝れる、
この店の強みは、縫製市内でもま
ない扱いを専門的に縫製を
つて縫製しているから、その点裁
商品のひん質、からの進定はや
ま、くまた責任をもっている。若
い同様のものを主に扱つてゐる
その点、若人のお得意が経営の
が注目されている

百合

の眼鏡を少し利用して、たゞと
いらぬ点にあり、その関係上、中級から
高級品を多量に取扱つてゐる。お
得意も、常備品と古酒類に持ち
市内の名士も相当利用して、お
地間の進定はこの店が勝つてゐる
といわれる

現議員九十六名

われこそは色気を見せる七拾名

大平市、來春選挙

豊岡、高久、夏井、真野の二町三
カ村の市合併は五月ふりて、
現十一月一日を期して人口六万三
千五百五十九名の大合併になるが
來春月行われる合併後の市會
議員選挙は大激戦が予想されてい
る。合併後の市議員定数は六各増
しの三十六名になるが、議員の
は平の三十名を筆頭に、真野十七

豊岡、夏井、高久、各十六名計
九十七名あり、そのほとんどが四
月の選挙には大平市議員の色気
をみせているので、最少七十名の出馬は
確定とみられており、市議の
來最大の選挙戦が展開されるもの
と早くも街頭の話題をさらつてい
る

合併協定事項

合併協定関係

一、現町役場を平市役所豊岡支所
とし現在の町職員を引継ぎ市職
員とする。

一、現町議會議長は合併後、市長
の諮問機関として参与する。

一、現豊岡町消防団は当分の間単
位消防団とする。

一、國民健康保険は平市民健康保
険に統合する。

一、現診療所は引継ぎ維持する。

一、現貯蓄額は全額受入れること

一、小学校の一部若朽校舎を二階
建て改築する。

一、中学校々庭は狭隘であるので逐
次拡張する。

一、町道、農道、林道の整備、溜池
の改修、水路の改修等建設によ

みどり號來郡



秋風十二号を警戒して
來郡を延期して、いた原
社事務所の「みどり」号
は十六日車長丹野社
主事の三十三名を乗
て來平、豊岡、石城出
張所を接官の案内で
上下小川村を皮切りに
覚せい剤防止対策運動
の旅に出発した。十七
日平、十八日川前、十
九日内郷、二十日四倉

性病患者激増

平地の性病患者は三割増
す、ますます平保健康所には毎月
平均五十名の患者が届けられて
いる。患者数はこの三割くらいあ
るのと同所では、病種別
では淋病が一割増、七割増を
示している。伝染性の六十割は春
婦との接触であるが、最近妻が夫
と感傷を覚えたものや、先天性
の患者が、ついで多くなつてゐるの
が注目されている

事情報

「パチンコに熱く燃る背より月
」と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は
「と、騒ぐ人もあるかと思は

9月平けいりん 前節 17金 18土 19日

結果は毎日日本紙に発表 午前11時発走

山郡大町・福島 松若 賣場

<p>常磐市役所 市長 矢吹 莊 司</p>	<p>常磐市議会 議長 越田 文 雄</p>	<p>常磐市教育委員会</p>	<p>常磐市 小中学校長協議會</p>	<p>常磐炭鈹労働組合 組合長 磯 清治 副組合長 西 邦 男 書記長 高 萩 邦 男</p>	<p>東海林 浜 吉 常磐市財産区協議員</p>	<p>喜 樂 屋 白鳥温泉 電話(常磐)三三七</p>	<p>春 木 屋 白鳥温泉 電話(常磐)二四</p>	<p>う ば の 湯 白鳥温泉 電話(常磐)三三〇</p>
-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------	--------------------------------	--	-------------------------------------	--	---	--

<p>秋に関する第十七章</p> <p>音楽辞典</p> <p>月を見て……月が染盡不長になつたと。 ト・ソ・ラ・ト・セ・レ・ナ・チ……飛行機事故のこと。 禁じられた遊び……戦争孤児のこと。 奥様の手をとりよ……スタキ・ボーイのこと。 マンボ第六……ナバとガキのけりかえのこと。 こんなことを書くと、あなたを笑われ、とあなたを笑わせます 音楽は近代人の常識——金光堂に於て下す。</p> <p>金光堂</p>	<p>秋に関する第十六章</p> <p>秋は讀書のシーズン。 このころ風にも「目」のあることがわかりました。しかし、台風の 目は眼をみかけていたか。動物にも目があり、植物もみを出して すが、馬が眼をみかけて、大根の目が眼をみかけているのを見たと とはなし。 つまり、目があつて、眼をみかけるのは人間ばかりです。馬の眼と 大根の眼は多少狂つても構いませんが、人間の眼は科学的 的に正確なものをみかけないと、目はみまわらるくなりませう。 正確な眼鏡をつけて、正しい眼鏡の価格は平市三丁目松本眼鏡店 に限りませう。</p> <p>松本眼鏡店</p>	<p>秋に関する第十五章</p> <p>洋品類の多いのは、生地と色合と任立です。 色合のいいのは七色かすーといふか、かはわかりませんが、多少 生地がわるくても、色合にとびつのが人情の常です。しかし、ラも 生地、仕立てもつたら、これに越したことはないと思はせんに 洋品の価格は三百円や五百円高くても安くても、素人目にはわ りません。 売つてゐる店信用するほかはなからず。 店を信賴するとすると、本んとしつても苦痛です。 同代となく同じ服を着てきて来た老婦。 おとこも、去年も今年も、来年もまたいつも変らず正しい品 を正しい値段で売る老婦。 それは平市四丁目の「つるや」洋品店です。</p> <p>つるや</p>
--	---	--